

第143回 教育研究評議会要録

日時 平成28年10月19日(水) 午後1時00分～午後2時30分
場所 第一会議室
出席者 今岡学長, 井上理事, 小路田理事, 角田理事, 笠井理事, 藤原副学長, 三成副学長,
柳澤文学部長, 林井理学部長, 三木生活環境学部長, 中島人間文化研究科長,
内田, 野村, 小林, 春本, 黒子, 高田, 上江洲各評議員
列席者 横山学長補佐, 小川学長補佐, 久保学長補佐, 酒居監事, 福田監事,
岩阪総務・企画課長, 山下情報管理活用監, 小田原国際課長, 乾研究協力課長,
西田財務課長, 西施設企画課長, 木下学務課長, 中窪学生生活課長, 名賀入試課長

議事に先立ち, 前回の記録確認。

I 審議事項

1. 学内諸規程等の制定等について

(1) ハラスメントの防止等に関する規程の制定について

三成副学長から, 資料1-1により説明があり, 審議の結果, 文言修正は学長に一任することとした上でこれを承認し, 役員会へ付議することとした。

(2) 奈良女子大学授業料免除及び徴収猶予選考基準等の一部改正について

角田理事から, 資料1-2から1-4により説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認した。

(3) 国立大学法人奈良女子大学出納事務取扱規則の一部改正について

笠井理事から, 資料1-5により説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認した。

2. 理化学研究所とのクロスアポイントメント協定について

笠井理事から, 資料2により説明があり, 審議の結果, 原案のとおり承認し, 役員会へ付議することとした。

3. その他

特になし

II 報告事項

1. 第187回役員会について

学長から, 9月23日に開催された第187回役員会の審議概要について報告があった。

2. 東吉野村との協働連携に関する基本協定書について

学長から、東吉野村と本学の関わりについて説明の上、資料3により協定内容及び調印式が10月19日に東吉野村で実施されたとの報告があった。

3. 平成27年度に係る業務の実績に関する評価結果（原案）について

学長から、資料4により本学の評価内容（原案）について説明があり、4項目すべて順調に進んでいるとの評価を受ける方向で進んでいるとの報告があった。

4. 国大協近畿地区支部会議について

学長から、10月7日に開催された本会議の報告があり、資料5により「大学入学希望者学力評価テスト（仮称）」の記述式問題の採点方法について、文部科学省から説明及び照会があったこと、11月4日開催予定の国大協総会でも議論予定であることについて情報提供があった。

5. 女子大学連盟総会について

学長から、10月8日に鎌倉女子大学で開催された本会議の報告があった。

6. 大学院改組について

久保学長補佐から、9月27日に文部科学省に事前相談を行った内容、指摘事項及び今後の方向性について報告があった。次回は11月に文部科学省に相談予定のため、各部局での履修モデル作成等への協力依頼があった。

7. なでしこ基金修学支援特定基金規程制定について

笠井理事から、資料6のとおり規程が制定されたとの報告があり、支援する事業及び対象となる学生への制限があることについて説明があった。

8. 論文投稿講座の開催について

井上理事から、資料7により報告及び周知依頼があった。

9. 研修会「奈良女IRの創造」の開催について

小路田理事から、資料8により報告及び周知依頼があった。

10. 奈良県内企業魅力発見セミナーの開催について

藤原副学長から、資料9により報告及び周知依頼があった。

11. 各室等からの報告について

学長選考会議：

角田理事から、10月12日開催の学長選考会議で今岡現学長が次期学長候補者として選出されたこと、任期は平成29年4月1日から4年間であるとの報告があった。これを受け学長から、中期目標期間に責任を持てるようその1年前から6年間の任期が望ましいとの学長選考会議での意見によるものであること、引き続き第3期中期目標期間の本学の運営を行っていききたいとの発言があり、教職員の協力について依頼があった。

男女共同参画推進機構：

井上理事から、今年度2回目となるイクオリティ講座が1月27日（金）16時30分から開催予定との案内があった。

研究企画室：

井上理事から、「奈良女子大学の学生教育の成果に関する調査結果報告書」をとりまとめ、部局長等に配付を行ったとの報告があり、評価企画室員を通じての各部局でのデータ活用について依頼があった。なお、学外への公表は予定していないとの説明があった。

国際交流委員会：

井上理事から、科学技術振興機構による日本・アジア青少年サイエンス交流事業（さくらサイエンスプラン）について、標記事業への積極的な応募についての周知とともに、11月14日（月）13時30分から本事業により本学に中国からの若手行政官約40名が来学予定との報告があった。

学長調査戦略室

小路田理事から、文部科学省の平成28年度大学改革推進等補助金がIRに関する取組事業指定であり、申請を行ったため、採択の折には、今年度中に2教室及び学館2階パブリックスペースでICT機器等整備のための工事を行う可能性があることについて説明があった。

12. その他

- ・角田理事から、11月3日（木）から5日（土）まで学園祭が開催され、初日の11月3日には併せて平成28年度2回目のオープンキャンパスが開催されるとの周知が資料によりあり、協力依頼があった。
- ・学長から、平成28年度の科研費審査委員の表彰者に、本学から佐伯和彦教授、高田将志教授、棚瀬知明教授の3名が選定されたとの報告があった。

以上